



なのはな通信

26年度 六ツ美中部小学校

校長室だより No.6

平成26年6月30日

感性・感動・感謝 ESDに取り組む!



五年生の俳句教室

「岡崎市民俳句会」と「一筆啓上作左の会」の先生方七名に来ていただき、俳句の基本について学びました。昨年と同様にミクスの取材を受け、七月二十一日から二十八日まで、131チャンネルで放映されます。感性を磨くことと表現力を高めることも大切なESDの力です。誰の句が放送されるのでしょうか。とても楽しみです。



キウイフルーツの花が咲く

J A本店の「菜の花プロジェクト」を受けて、J Aあいち三河女性部「食育・菜の花実行委員会」の方と幸田町の都築義之様の協力を得て、四年生が菜種選別・搾油体験をしました。「とうみ」を使って種を取り出し、歴史の学習にもなりました。

四年生の環境学習
なのはなプロジェクト



油かすが香ばしい。

搾油器で食用油、燃料用油を搾る。



四年生の社会科の学習では、「中央クリーンセンター」「幸田浄水場」の見学に行きました。生涯にわたって主体的に学び続けようとする意欲と態度を養い、「生きる力」としての問題解決能力をはぐくむためにも現地での学習は欠かせません。毎日、家や学校で飲む水がどのように浄化され、送水されているのか、浄水場で働く人の苦労や工夫を学び、社会についての確かな理解・認識を深めることが重要です。

このような社会科の授業を通して、持続可能な社会の担い手として、よりよい社会の形成に参画できる資質や能力の基礎を養うことができます。本校のESDは、まさに身近な地域から学び、未来をひらく力を育てたいと願って取り組んでいます。